

# 人間科学部 社会福祉学科

## 2017年度入学生カリキュラム

### <目次>

#### ◆ディプロマ・ポリシー (DP)/カリキュラム・ポリシー (CP)

学位授与の基本的な考え方として、卒業までに修得すべき専門知識や能力、到達目標を示したもの (DP)。各学科におけるDPを到達するためのカリキュラム編成を示した基本的な考え方 (CP)。

#### ◆カリキュラムマップ

武蔵野BASIS (全学共通基礎課程) および学科の科目を科目のレベルや学問分野ごとに体系化した図。

#### ◆卒業所要単位表

学修の手引きに記載している「卒業の要件」のひとつである、卒業までに必要となる科目や単位について一覧化した表。

必修科目や指定された科目群の単位を1単位でも未修得の場合卒業要件に抵触することとなる。

※進級基準科目 (進級するために単位の修得が必要な科目) についてもあわせて確認すること。

#### ◆開講表 [武蔵野BASIS]

武蔵野BASIS (全学共通基礎課程) の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目の名称は課程年度 (入学年度) により変更となる場合があるため、科目の名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

#### ◆開講表 [学科科目]

学科科目の開講科目一覧。

履修条件欄や備考欄に履修における注意事項が記載されている場合があるので、必ず確認すること。

なお、科目の内容や履修条件の詳細については、シラバスを確認すること。

※開講科目の名称は課程年度 (入学年度) により変更となる場合があるため、科目の名称変更と対応関係については最新の開講表を確認すること。

#### ◆履修モデル

将来の進路や目的に沿って、学科が推奨する学びの分野に応じた代表的な履修例。

卒業の要件を満たせることを保証をするものではないため、履修計画を立てる際には必ず開講表や

卒業所要単位表、学修の手引きを確認すること。

#### ◆成果に基づく単位認定

「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

#### ≪付録：卒業所要単位表・開講表の見方≫

## 社会福祉学科 カリキュラム・ポリシー

ディプロマポリシーに基づき、社会福祉固有の専門的価値及び倫理、知識、技能を段階的に学び、人々やさまざまな構造に働きかける力を開発・育成するために「3つのステージ」と「7つのモジュール(単位群)」を設定しています。

まず「3つのステージ」は、第1ステージ：基盤形成期、第2ステージ：自己能力開発期、第3ステージ：実践力伸長期の3つのステージからなります。次に7つのモジュールは、武蔵野BASIS及び、社会福祉の「基礎形成科目群」「実践領域科目群」「制度政策科目群」「関係科目群」「実践・研究力形成科目群」「実践力統合科目群」から構成されています。

こうした重層的かつ包括的な学びをグループワークやアクティブラーニングの方法を用いて実践的に学び、社会変革の担い手となることのできる知識と力の修得を目指します。

### 知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

社会福祉に関する制度－実践－理念、ソーシャルワークの専門的価値及び倫理－知識－技能をミクロ－メゾ－マクロのレベルで体系的に理解し、他者に説明できる【専門能力】

専門的な分野を学ぶための基礎学力を養うために、「武蔵野BASIS」では、「心とからだ」「学問を学ぶための基礎」「外国語」「自己理解・他者理解」の4つの分野をバランスよく配置し、少人数制のゼミナールや授業を通してグループワークやプレゼンテーションなどの訓練を重ね、より実践的なコミュニケーション力やチームワーク形成力などを養います。教養を深めるため、「基礎セルフディベロップメント」では学部・学科の枠を越えたグループワークで、哲学、現代学、数理学、世界文学、社会学、地球学、歴史学の7テーマ群を学びます。

社会福祉及びソーシャルワークを体系的に理解するために、まずソーシャルワークの価値及び倫理を「相談援助の基盤と専門職」で学び、ソーシャルワークの意義や構造・機能及び実践モデルとアプローチを「相談援助の理論と方法1・2」で学び、「地域福祉」「福祉サービスの組織と経営」「福祉行財政と福祉計画」で地域社会という生活の場から社会福祉を発想する視点を学ぶと共に「ケアマネジメント論」「コミュニティワーク」で地域で生活する個の支援と地域の支援システムづくりを行う具体的な技能について学びます。「現代社会と福祉」では現代社会における社会福祉の役割について学んでいきます。

また次に「高齢者福祉」「障害者福祉」「児童・家庭福祉」「保健医療サービス」などの科目を学ぶことで、社会福祉の制度－実践－理念を各実践領域に即して深めていきます。更に「社会保障1・2」「社会福祉法制論」等の科目を学ぶことで、福祉の法制度を体系的に学び、政策的視点から理解を進めます。これらの学びを事例を用いながら理論・実際の両面から理解を深めます。

### 関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

他者や社会との関係の中で自己を理解し、多様な価値観を尊重する姿勢を言動で示すことができる【自己認識力・他者理解力】

社会福祉の諸課題を発見し、共感的理解に基づいて課題を説明することができる【課題発見力】

主体的に社会福祉の課題解決に向けた働きかけの方法を企画・立案し、提案することができる【主体性・実行力・ストレスコントロール力】

人間尊重と社会正義の実現に向けて行動しようとする意志を持ち、言動で示すことができる【人格形成・使命感】

他者や社会の関係の中での自己を理解するために、「社会福祉演習1・2」の学びを中心に自己覚知を深めます。加えて、「社会学」「心理学」「医学知識」「権利擁護と成年後見制度」を学ぶことを通して、自己と他者・社会の関わりへの洞察を深め、多様な価値観を尊重する姿勢の重要性を学びます。「社会福祉基礎ゼミナール」や「社会福祉発展ゼミナール」では、グループワークやアクティブラーニングに取り組み、主体的に社会福祉の課題を発見し、解決に向けた働きかけの方法を提案する機会を持ち、問題への気づき、働きかけを体験的に学びます。

「社会福祉基礎ゼミナール」や「社会福祉発展ゼミナール」の取り組みを通して、本学科で養成する人材の基盤となる人間尊重と社会正義の実現に向けて行動する意志を持ち、その意思を言動で示すことができるよう関心・態度・人格を養います。

### 思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

適切な情報収集を行い、課題解決に向け、社会福祉固有の視点から分析し、論理的に判断することができる【論理的思考】

社会福祉の課題解決に向けて、長期的展望と複合的思考により、方策を導き出すことができる【課題解決力】

既存の枠を超えて、新たな解決策を生み出すために多様なベクトルで思考することができる【創造的思考力】

社会福祉の課題解決に向けて、長期的展望と複合的思考により、方策を導き出す力を養うために、まず「社会調査の基礎」や「事例調査法」で適切に情報収集する方法や論理的に判断する力を身につけます。さらに「社会福祉専門ゼミナール1・2」において学生同士の相互的な学びや教員の伴走的な支援によって、既存の枠を超え、新たな解決策を生み出すために多様なベクトルで思考ができる力を養います。「卒業研究」は、それらの力の集大成として位置づけています。

### 実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

社会福祉における援助的コミュニケーションの手法を活用するための聴く・観る・書く・伝えることが的確にできる【コミュニケーション力】

自らの考えを論理的に組み立て、文章や図表を用いて論文・報告書を作成し、発表することができる【表現力】

目的の実現に向けて、メンバー一人ひとりの力が発揮できるよう連携・調整し、他者と協働することができる【傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力】

「点字」「手話」を端緒として、多様な意思疎通の手段を学ぶと共に、社会福祉における援助的コミュニケーションの手法を活用するために「社会福祉演習1・2」において、社会福祉の価値・倫理に基づいたコミュニケーション技術と面接技術を学びます。

また自らの考えを論理的に組み立て、論文・報告書を作成し発表することができるよう、「社会福祉専門ゼミナール1・2」や「卒業研究」「社会福祉実習指導3」において、自らの分析や体験を発表できる場を用意し、経験的にそのような力の体得を進めます。

そして目的の実現に向けて、メンバー一人ひとりの力が発揮できるよう連携・調整し、他者と協働する実践的スキルについて、「社会福祉演習3・4・5」ではロールプレイやグループワーク等を通して修得を行い、「社会福祉実習指導1・2・3」及び「社会福祉実習」では、実践を通してソーシャルワークの現場での意味や役割について理解を進めます。

1年 2年 3・4年

日本語リテラシー ☆ JL 101 日本語リテラシー		セルフディベロップメント ☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント(リベラル・アーツ7科)				☆ 必修(進級基準科目) 必修科目 ★ 必修科目 選択必修科目 選択科目	
外国語 応用 AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B AL 311/312 International Lectures 1/2		SD 201 芸術のすすめ SD 205 人間の心理を探る SD 209 現代メディアの探求	SD 202 数学的ものの考え方 SD 206 生命科学と人間 SD 210 社会情報と生活	SD 203 社会現象を分析する SD 207 市民の社会貢献 SD 211 日本の歴史 SD 213 哲学への探索 SD 215 文学を読み解く楽しみ SD 222 ホスピタリティマインド各論	SD 204 環境学への展望 SD 208 市民生活と権利を考える SD 212 外国の歴史 SD 214 文化人類学への誘い SD 221 ホスピタリティマインド概論 SD 231 プレゼンテーション	*各科目の履修条件は開講表を参照	
建学 ★ BDS 101 仏教概説 BDS 111 共生社会		BDS 201 しあわせを考える					

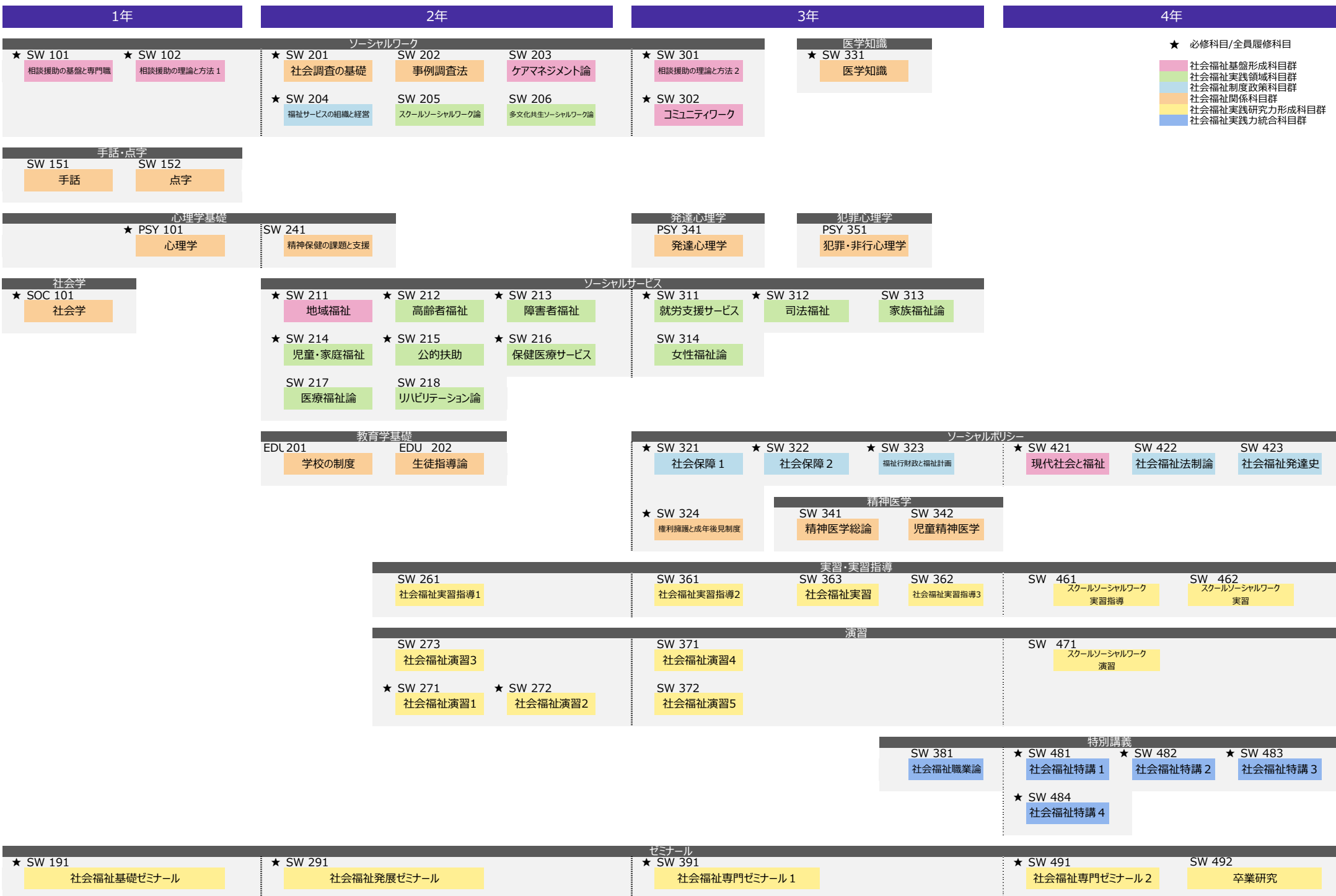
情報 ☆ CLT 101 コンピュータ基礎1 CLT 102 コンピュータ基礎2				CLT 211 情報分析力1	CLT 212 情報分析力2	CLT 221 情報表現力1	CLT 222 情報表現力2
--	--	--	--	----------------	----------------	----------------	----------------

英語 ☆ ENG 101 英語1 A ☆ CHN 101 中国語1 A ☆ FRA 101 フランス語1 A ☆ GER 101 ドイツ語1 A ☆ SPA 101 スペイン語1 A ☆ KOR 101 韓国語1 A				☆ ENG 102 英語1 B ☆ CHN 102 中国語1 B ☆ FRA 102 フランス語1 B ☆ GER 102 ドイツ語1 B ☆ SPA 102 スペイン語1 B ☆ KOR 102 韓国語1 B	☆ ENG 103 英語1 C ☆ CHN 103 中国語1 C ☆ FRA 103 フランス語1 C ☆ GER 103 ドイツ語1 C ☆ SPA 103 スペイン語1 C ☆ KOR 103 韓国語1 C	☆ ENG 104 英語1 D ☆ CHN 104 中国語1 D ☆ FRA 104 フランス語1 D ☆ GER 104 ドイツ語1 D ☆ SPA 104 スペイン語1 D ☆ KOR 104 韓国語1 D	ENG 201 英語2 A CHN 201 中国語2 A FRA 201 フランス語2 A GER 201 ドイツ語2 A SPA 201 スペイン語2 A KOR 201 韓国語2 A	ENG 202 英語2 B CHN 202 中国語2 B FRA 202 フランス語2 B GER 202 ドイツ語2 B SPA 202 スペイン語2 B KOR 202 韓国語2 B	ENG 203 英語2 C CHN 203 中国語2 C FRA 203 フランス語2 C GER 203 ドイツ語2 C SPA 203 スペイン語2 C KOR 203 韓国語2 C	ENG 204 英語2 D CHN 204 中国語2 D FRA 204 フランス語2 D GER 204 ドイツ語2 D SPA 204 スペイン語2 D KOR 204 韓国語2 D	ENG 301 英語3 A CHN 301 中国語3 A FRA 301 フランス語3 A GER 301 ドイツ語3 A SPA 301 スペイン語3 A KOR 301 韓国語3 A	ENG 302 英語3 B CHN 302 中国語3 B FRA 302 フランス語3 B GER 302 ドイツ語3 B SPA 302 スペイン語3 B KOR 302 韓国語3 B
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

健康体育 HPE 101 健康体育1 ★ HPE 111 自己の探求 ★ HPE 112 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン)		HPE 201 健康体育2 HPE 211 オリンピック文化論
--	--	------------------------------------

★ FW 101 フィールド・スタディーズ	フィールド・ワーク・スタディーズ FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4 FW 121/122/123/124/125 海外フィールド・スタディーズ 1/2/3/4/5	インターンシップ INT 201 インターンシップ(事前研究) INT 211/212/213/214 インターンシップ 1/2/3/4 INT 221/222/223 海外インターンシップ 1/2/3	サブ・メジャー SUBM 201 サブ・メジャー(ゼミナール)1 SUBM 202 サブ・メジャー(ゼミナール)2 SUBM 311 サブ・メジャー(総合研究)1 SUBM 312 サブ・メジャー(総合研究)2
-----------------------	--	--	---

寄付講座 EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論 EC 204 金融リテラシー(金融と人生設計) EC 205 未来型都市とメディア
----------------------	--



人間科学部 社会福祉学科 -2017年度入学生-

卒業所要単位数

2019年度版

★進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (27)	必修 (15)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 自己の探求 [1単位] 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) [1単位]	2
		【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ★	1
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ★	1
		【セルフディベロップメント科目】 基礎セルフディベロップメント (リバル・アーツ7科) [6単位] ★	6
	【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
選択必修 (12)	【セルフディベロップメント科目】 <2～4年次> 発展セルフディベロップメント [2科目4単位選択]	4	
	【外国語】 <1年次> 1外国語1A～1D [計4単位] ★ <2年次> 1外国語2A～2D [計4単位]	8	
学科科目 (88)	必修 (68)	【社会福祉基盤形成科目群】 [20単位] 【社会福祉実践領域科目群】 [14単位] 【社会福祉制度政策科目群】 [8単位] 【社会福祉関係科目群】 [10単位] 【社会福祉実践研究力形成科目群】 [12単位] 【社会福祉実践力統合科目群】 [4単位]	68
	選 択 (20)	学科科目の開講表の単位区分が選択となっている科目	20
自由選択科目 (9)		以下の科目から9単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS(所要27単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要88単位を超えて修得した単位) ③資格課程科目 (司書課程の科目) ④武蔵野地域5 大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥日本事情に関する科目 ⑦成果に基づく認定科目 (「海外語学研修1～4」「資格認定 I～VII」「ボランティア活動1～5」等)	9
合 計			124

※ BASIS進級基準科目 (★) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を参照してください。

# 人間科学部 社会福祉学科 -2017年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
<b>【建学科目】</b>							
BDS 101	仏教概説	1年	4				
BDS 111	共生社会	1年		2			
BDS 201	しあわせを考える	2年		2			
<b>【健康体育科目】</b>							
HPE 101	健康体育1	1年		1			
HPE 201	健康体育2	2年		1			
HPE 211	オリンピック文化論	2年		2		2018年度以降は「オリンピック・パラリンピック文化論」(科目名変更)	
HPE 111	自己の探求	1年	1				
HPE 112	人生の歩き方を考える(キャリアデザイン)	1年	1				
<b>【情報科目】</b>							
CLT 101	コンピュータ基礎1	1年	1			進級基準科目	
CLT 102	コンピュータ基礎2	1年		1			
CLT 211	情報分析力1	2年		1			
CLT 212	情報分析力2	2年		1			
CLT 221	情報表現力1	2年		1			
CLT 222	情報表現力2	2年		1			
<b>【外国語英語】</b>							
ENG 101	英語1 A	1年		1	【第一外国語(選択必修科目)として履修する場合】 ①英語・中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語のいずれかの言語のうち、1A～2D計8単位を選択必修 ②1A～1D計4単位は進級基準科目		
ENG 102	英語1 B	1年		1			
ENG 103	英語1 C	1年		1			
ENG 104	英語1 D	1年		1			
ENG 201	英語2 A	2年		1	【第二外国語(選択科目)として履修する場合】 ①第二外国語として履修できる言語は、中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語の5か国語 ②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて ◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンいずれか) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可 ③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可 ④中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可		
ENG 202	英語2 B	2年		1			
ENG 203	英語2 C	2年		1			
ENG 204	英語2 D	2年		1			
ENG 301	英語3 A	3年		1			
ENG 302	英語3 B	3年		1			
<b>【外国語初修】</b>							
CHN 101	中国語 1 A	1年		1		◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンいずれか) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1			
CHN 103	中国語 1 C	1年		1			
CHN 104	中国語 1 D	1年		1			
CHN 201	中国語 2 A	2年		1	③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可		
CHN 202	中国語 2 B	2年		1			
CHN 203	中国語 2 C	2年		1			
CHN 204	中国語 2 D	2年		1			
CHN 301	中国語 3 A	3年		1	④中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可		
CHN 302	中国語 3 B	3年		1			
FRA 101	フランス語 1 A	1年		1			
FRA 102	フランス語 1 B	1年		1			
FRA 103	フランス語 1 C	1年		1			
FRA 104	フランス語 1 D	1年		1			
FRA 201	フランス語 2 A	2年		1			
FRA 202	フランス語 2 B	2年		1			
FRA 203	フランス語 2 C	2年		1			
FRA 204	フランス語 2 D	2年		1			
FRA 301	フランス語 3 A	3年		1			
FRA 302	フランス語 3 B	3年		1			
GER 101	ドイツ語 1 A	1年		1			
GER 102	ドイツ語 1 B	1年		1			
GER 103	ドイツ語 1 C	1年		1			
GER 104	ドイツ語 1 D	1年		1			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
GER 201	ドイツ語 2 A	2年		1		
GER 202	ドイツ語 2 B	2年		1		
GER 203	ドイツ語 2 C	2年		1		
GER 204	ドイツ語 2 D	2年		1		
GER 301	ドイツ語 3 A	3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B	3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	1年		1		
SPA 102	スペイン語 1 B	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C	1年		1		
SPA 104	スペイン語 1 D	1年		1		
SPA 201	スペイン語 2 A	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	2年		1		
SPA 203	スペイン語 2 C	2年		1		
SPA 204	スペイン語 2 D	2年		1		
SPA 301	スペイン語 3 A	3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B	3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	1年		1		
KOR 102	韓国語 1 B	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C	1年		1		
KOR 104	韓国語 1 D	1年		1		
KOR 201	韓国語 2 A	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	2年		1		
KOR 203	韓国語 2 C	2年		1		
KOR 204	韓国語 2 D	2年		1		
KOR 301	韓国語 3 A	3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B	3年		1		
【外国語 応用】						
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年		1		
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年		1		
AL 101	英語資格・検定試験対策A	1年		1		
AL 102	英語資格・検定試験対策B	1年		1		
【日本語リテラシー】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】						
＜基礎セルフディベロップメント＞						
SD 101	基礎セルフディベロップメント (リベラル・アーツ7科)	1年	6			進級基準科目 2018年度以降は「基礎セルフディベロップメント」 (科目名変更)
＜発展セルフディベロップメント＞						
SD 201	芸術のすずめ	2年		2		4単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探求	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論	2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論	2年		2		
SD 231	プレゼンテーション	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ1	1年		1		
FW 112	フィールド・スタディーズ2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ4	1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ1	1年		2		
FW 122	海外フィールド・スタディーズ2	1年		3		
FW 123	海外フィールド・スタディーズ3	1年		4		
FW 124	海外フィールド・スタディーズ4	1年		5		
FW 125	海外フィールド・スタディーズ5	1年		6		
【インターンシップ科目】						
INT 201	インターンシップ (事前研究)	2年		1	◆シラバスやガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ1	2年		1		
INT 212	インターンシップ2	2年		2		
INT 213	インターンシップ3	2年		4		
INT 214	インターンシップ4	2年		6		
INT 221	海外インターンシップ1	2年		4		
INT 222	海外インターンシップ2	2年		6		
INT 223	海外インターンシップ3	2年		8		
【副専攻 (サブ・メジャー) 科目群】						
SUBM 201	サブ・メジャー (ゼミナル) 1	2年		2		
SUBM 202	サブ・メジャー (ゼミナル) 2	2年		4		
SUBM 311	サブ・メジャー (総合研究) 1	3年		2	◆「サブ・メジャー (ゼミナル) 1」または「サブ・メジャー (ゼミナル) 2」を履修していること	
SUBM 312	サブ・メジャー (総合研究) 2	3年		4		
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論	2年		2		休講
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論	2年		2		休講
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)	2年		2		寄付講座：金融広報中央委員会
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ピーエスフジ

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。



人間科学部 社会福祉学科 -2017年度入学生-

開講表 [学科科目]

2019年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【社会福祉基礎形成科目群】						
SW 101	相談援助の基礎と専門職	1年	4			※
SW 102	相談援助の理論と方法 1	1年	4			※
SW 211	地域福祉	2年	2			※
SW 203	ケアマネジメント論	2年		2		
SW 301	相談援助の理論と方法 2	3年	4			※
SW 302	コミュニティワーク	3年	2			※
SW 421	現代社会と福祉	4年	4			※
【社会福祉実践領域科目群】						
SW 212	高齢者福祉	2年	4			※
SW 213	障害者福祉	2年	2			※
SW 214	児童・家庭福祉	2年	2			※
SW 215	公的扶助	2年	2			※
SW 216	保健医療サービス	2年	2			※
SW 217	医療福祉論	2年		2		
SW 218	リハビリテーション論	2年		2		
SW 205	スクールソーシャルワーク論	2年		2		※3
SW 206	多文化共生ソーシャルワーク論	2年		2		
SW 312	司法福祉	3年	1			※2
SW 311	就労支援サービス	3年	1			※2
SW 313	家族福祉論	3年		2		
SW314	女性福祉論	3年		2		
【社会福祉制度政策科目群】						
SW 204	福祉サービスの組織と経営	2年	2			※
SW 321	社会保障 1	3年	2			※
SW 322	社会保障 2	3年	2			※
SW 323	福祉行政と福祉計画	3年	2			※
SW 422	社会福祉法制論	4年		2		
SW 423	社会福祉発達史	4年		2		
【社会福祉関係科目群】						
SOC 101	社会学	1年	2			※1
SW 151	手話	1年		2		
SW 152	点字	1年		2		
PSY 101	心理学	1年	2			※1
SW 201	社会調査の基礎	2年	2			※
SW 202	事例調査法	2年		2		
SW 241	精神保健の課題と支援	2年		2		※3
EDU 201	学校の制度	2年		2		※3
EDU 202	生徒指導論	2年		2		※3
SW 331	医学知識	3年	2			※1
SW 324	権利擁護と成年後見制度	3年	2			※2
PSY 341	発達心理学	3年		2		
SW 342	児童精神医学	3年		2		
SW 341	精神医学総論	3年		2		
PSY 351	犯罪・非行心理学	3年		2		
【社会福祉実践研究力形成科目群】						
SW 191	社会福祉基礎セミナー	1年	2			
SW 291	社会福祉発展セミナー	2年	2			
SW 271	社会福祉演習1	2年	2			※
SW 261	社会福祉実習指導1	2年		2		※
SW 272	社会福祉演習2	2年	2			※
SW 273	社会福祉演習3	2年		2	◆「社会福祉実習指導1」を履修していること	※
SW 391	社会福祉専門セミナー1	3年	2			
SW 371	社会福祉演習4	3年		2	◆「社会福祉演習3」を履修していること	※
SW 361	社会福祉実習指導2	3年		2	◆「社会福祉演習3」を履修していること	※
SW 372	社会福祉演習5	3年		2	◆「社会福祉実習」を履修していること	※
SW 362	社会福祉実習指導3	3年		2	◆「社会福祉実習」を履修していること	※
SW 363	社会福祉実習	3年		4	◆「社会福祉実習指導2」と「社会福祉演習4」を履修していること	※
SW 491	社会福祉専門セミナー2	4年	2			
SW 471	スクールソーシャルワーク演習	4年		1		※3
SW 461	スクールソーシャルワーク実習指導	4年		1		※3
SW 462	スクールソーシャルワーク実習	4年		2		※3
SW 492	卒業研究	4年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【社会福祉実践力統合科目群】						
SW 381	社会福祉職業論	3年		1		
SW 481	社会福祉特講 1	4年	1			
SW 482	社会福祉特講 2	4年	1			
SW 483	社会福祉特講 3	4年	1			
SW 484	社会福祉特講 4	4年	1			

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

■社会福祉士について詳細は、[社会福祉士<資格課程履修ガイド>欄](#)を参照のこと。

※ 「社会福祉士」国家試験受験資格指定科目

※1 「社会福祉士」国家試験受験資格指定科目として、※1を付した3科目中1科目を選択

※2 「社会福祉士」国家試験受験資格指定科目として、※2を付した3科目中1科目を選択

※3 スクール（学校）ソーシャルワーク専門科目

社会福祉士／スクールソーシャルワーカー

科目区分		1年生	2年生	3年生	4年生	
武蔵野BASIS (27)	必修 (15)	建学科目	仏教概説 4			
		健康体育科目	自己の探求 1			
		情報科目	人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1			
		日本語リテラシー	コンピュータ基礎 1			
		基礎セルフディベロップメント	日本語リテラシー 1			
	選択必修 (12)	フィールド・ワーク・スタディーズ	基礎セルフディベロップメント 6			
		1外国語1A～1D	フィールド・スタディーズ 1			
			外国語1A～1D 4	外国語2A～2D 4		
				発展セルフディベロップメント 4		
学科科目 (88)	必修 (68)	社会福祉基礎ゼミナル	2	公的扶助 2	社会福祉専門ゼミナル1 2	社会福祉専門ゼミナル2 2
		相談援助の基礎と専門職	4	高齢者福祉 4	コミュニケーション 2	現代社会と福祉 4
		社会学	2	児童・家庭福祉 2	相談援助の理論と方法2 4	社会福祉特講 1 1
		相談援助の理論と方法1	4	社会福祉発展ゼミナル 2	医学知識 2	社会福祉特講 2 1
		心理学	2	地域福祉 2	社会保障1 2	社会福祉特講 3 1
				保健医療サービス 2	社会保障2 2	社会福祉特講 4 1
				障害者福祉 2	福祉行財政と福祉計画 2	
				福祉サービスの組織と経営 2	就労支援サービス 1	
				社会調査の基礎 2	権利擁護と成年後見制度 2	
				社会福祉演習1 2	司法福祉 1	
				社会福祉演習2 2		
		選択 (20)	手話	2	ケアマネジメント論 2	発達心理学 2
	点字		2	医療福祉論 2	精神医学総論 2	社会福祉発達史 2
				リハビリテーション論 2	児童精神医学 2	卒業研究 2
				多文化共生ソーシャルワーク論 2	女性福祉論 2	
				事例調査法 2	家族福祉論 2	
					犯罪・非行心理学 2	
				社会福祉実習指導1 2	社会福祉実習 4	
				社会福祉演習3 2	社会福祉実習指導2 2	
					社会福祉演習4 2	
					社会福祉実習指導3 2	
					社会福祉演習5 2	
					社会福祉職業論 1	
			スクールソーシャルワーク論 2		スクールソーシャルワーク演習 1	
		精神保健の課題と支援 2		スクールソーシャルワーク実習指導 1		
		学校の制度 2		スクールソーシャルワーク実習 2		
		生徒指導論 2				
推奨取得単位数 (学科選択科目)		2～4単位	10～14単位	12～19単位	6～10単位	
自由選択科目 (9)						
備考		*所要単位数を踏まえ、学習意向を鑑み各自選択し履修してください				
卒業所要単位数		合計124単位以上				

学科選択科目

社会福祉士必修科目

スクールソーシャルワーカー必修科目

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

## 成果に基づく認定科目（各学科共通）

成果に基づく認定科目とは、次のいずれかに該当する場合に単位認定される科目をいいます。

- (1) 留学プログラムの学修成果について、科目読替の対象となる単位以外の単位認定
- (2) 本学で認めた単位認定対象講座の受講により、資格試験の合格によって認められる単位認定
- (3) 本学で認めたボランティア活動による単位認定
- (4) その他本学が認めた単位認定

### 1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、2単位から10単位まで認定可能
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、2単位から10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

### 2. 資格試験の合格による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

### 3. ボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

## 【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

### ●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※			以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

### ●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<b>【基礎科目群】</b>						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
<b>【基幹科目群】</b>						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>  
履修が可能となる学年。  
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。